



学校だより12月号

葦

令和7年12月11日
市川市立福栄中学校

学校教育目標 自主・自立～ 活力と魅力あふれる学校を目指して～

師走に入り、世間が何となくせわしない雰囲気になってきました。本校でも、2学期第3回定期試験、1年生は鎌倉校外学習、2年生は職場体験、3年生は校長面接がそれぞれ終了しました。さざなみ祭のあとにインフルエンザの感染拡大がありましたが、このあとも気を緩めずに普段の生活を大切にしていきましょう。そして、2学期の多くの学習や行事等をしっかりと振り返り、令和8年の始まりを今以上に有意義なものにしていましょう。

2学年『職場体験』

11月27日（木）28日（金）の2日間にわたって、2年生が「職場体験」を実施しました。クラスの壁を取り払ったグループ編成をし、市川市だけでなく、近隣市や東京都等の87の事業所で実際に業務を体験してきました。体験先では、働くことの大変さや楽しさ、やりがいを感じるとともに、社会のルール等を学ぶ機会となりました。また、社会での働き方や求められるスキルについても考える良い機会となり、生徒たちにとって進路を考える上で非常に有意義な時間にもなりました。

ご協力いただいた各事業所の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。



宿泊宴会施設



建設現場



寺院



飲食店



薬局

人権講演会 『人権って何だろう？』～基本的人権について～

11月11日（火）6校時に、人権擁護委員の栗原 浩 弁護士をはじめ、千葉県地方務局市川支局等の方々を迎え、人権講演会を開催しました。「リスペクト・アザース」をキーワードに、人は違って当たり前、それぞれを尊重することが社会にとって基本でなければならないことを法律と関連付けて講演していただきました。

1学年「鎌倉校外学習」

12月4日（木）、1年生は鎌倉校外学習を実施しました。南行徳駅に班ごとに集合し、チェックを受けた後は東西線で大手町まで行き、東京駅で横須賀線に乗り換え、北鎌倉駅、鎌倉駅に降車し、計画に沿って班別行動を行いました。途中の東西線では想像以上の混雑を経験しましたが、天候にも恵まれ、冬の青空と歴史的建造物のコラボレーションは実際に来訪しなければ味わえない貴重な経験となりました。準備期間、当日の行動、そして振り返りをしっかりと行ってこれからの学校生活や修学旅行につなげていってほしいと思います。



学校運営協議会

11月28日（金）にブロック学校運営協議会を開催しました。福栄中学校、福栄小学校、南新浜小学校の委員が集まり、これからの地域と学校の方向性について協議しました。多くの意見が出ましたが、美化活動を進めていく中で地域の輪を広げていき、輪が形作られてきたら、挨拶運動等、さらに発展させていく方針に決まりました。12月5日（金）には、福栄中学校運営協議会が開催されました。今回の協議会は、学校運営や教員の任用について多くの意見をいただきましたので、次年度に活かしていきたいと思います。

市川市児童生徒音楽会

11月7日（金）に市川市文化会館で開催された市川市児童生徒音楽会には、さざなみ祭で最優秀賞を受賞した3年2組が福栄中代表として出場し、「青い鳥」を発表しました。練習時間はあまりとれませんでしたでしたが、大ホールに響く迫力ある素晴らしい合唱を響かせてくれました。合唱終了後、参加した生徒は達成感をもって笑顔でホールを後にしました。さざなみ祭当日とこの音楽会ともに、インフルエンザの影響で全員が揃うことができませんでしたが、クラスの団結力で歌い上げました。「青い鳥」がしっかりと飛翔しました。

